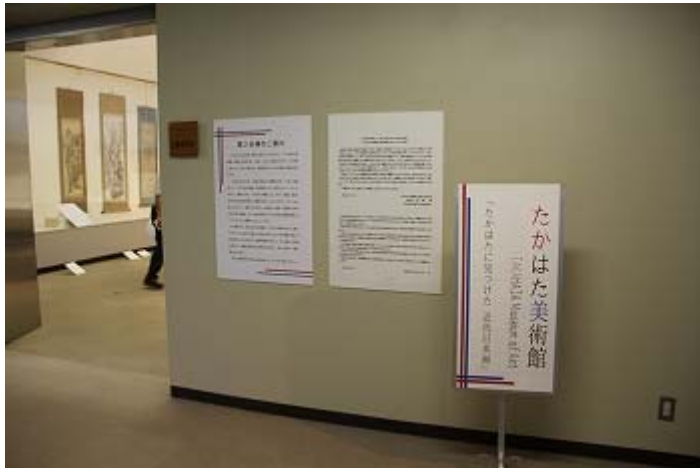


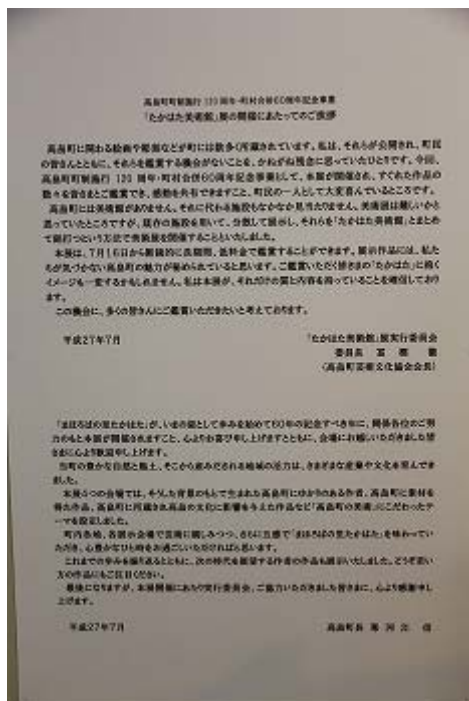
たかはた美術館 第2会場「たかはたに見つけた近代日本画」

8月8日から9月20日開催(第2会場展示リストは[こちら](#))

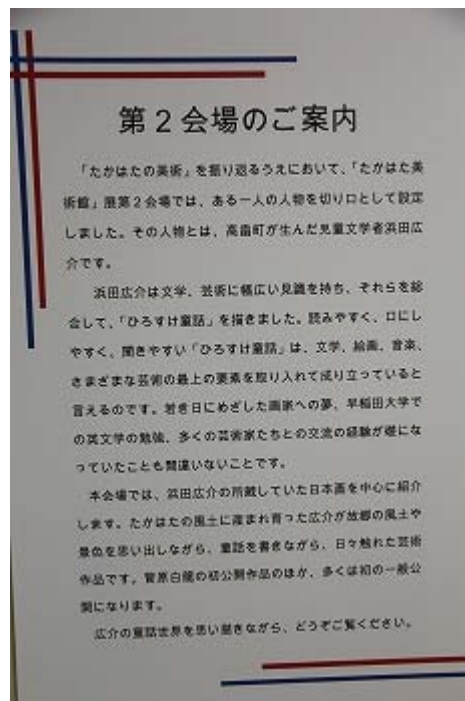
高畠町の町村合併60周年を記念し、高畠町が所有する美術品を町内4施設で展示します。第2会場の当館では主として浜田広介が収集した近代日本画や高畠町出身の若い方々の皆さんの作品も展示します。



企画展示室エントランス



ご挨拶



第2会場の案内

最初のコーナーは浜田広介が収集した、長井市出身の菅原白龍の日本画を4幅展示しています。



浜田広介と広介の収集した菅原白龍の日本画

つぎのスペースでは、菅原白龍の扁額と広介や中原南天棒の書、それに広介が師と仰いだ
會津八一の歌碑の拓本を展示しています。



菅原白龍の扁額「松竹図」と広介、南天棒書及び八一の歌碑拓本

つぎのコーナーでは、広介童話の挿絵も担当した村田 閑や村山市出身の結城天童の絵
画と狩野春湖の祝舞三図を展示しています。



會津八一の歌碑拓本と村田 閑、結城天童、狩野春湖の作品
最後は、広介童話で最も多くの挿絵を担当した初山 滋の作品を展示しています。



村田 閑の「おひなさま」



初山 滋の「女性像アラビア風」